

医師部会

特別講演 1

救急科領域講習：災害医療

病院における防火管理の実際—垂直避難から水平避難へ

9：00～10：00 第1会場（ベイシア 1F 大ホール）

演者：野口 英一 戸田中央医科グループTMG本部 横浜支部 災害対策特別顧問

座長：日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科 林 宗博

特別講演 2

救急科領域講習：災害医療

2020年オリンピック・パラリンピック開催中の救急・災害時医療について

13：10～14：10 第1会場（ベイシア 1F 大ホール）

演者：森村 尚登 東京大学大学院医学系研究科 救急科学分野

座長：日本医科大学付属病院大学院医学研究科 救急医学分野 横田 裕行

教育講演 1

病院前救急診療（ドクターヘリ、ドクターカー）を有効活用した結果、ここだけのお話し

10：05～10：55 第7会場（商工会議所 2F サクラ）

演者：小林 誠人 公立豊岡病院 但馬救命救急センター

座長：国保直営総合病院君津中央病院 救命救急センター 北村 伸哉

教育講演 2

Unsuspected killer in ER ～インフルエンザから急性喉頭蓋炎まで～

10：55～11：45 第7会場（商工会議所 2F サクラ）

演者：林 寛之 福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部

座長：横浜市立大学附属病院 高度救命救急センター 竹内 一郎

教育講演 3

多様化する集中治療医学でのバランス感覚

15：45～16：35 第7会場（商工会議所 2F サクラ）

演者：清水 敬樹 東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター

座長：前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 鈴木 裕之

パネルディスカッション1

Pre-Hospital 消防と医療の連携 こうすればうまくいく

10:05~11:35 第4会場 (ベイシア 4F 403会議室)

座長: 益子 一樹 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター

中川 儀英 東海大学医学部 外科学系 救命救急医学

PD1-1 プレホスピタルでの消防と医療の連携が気道異物による窒息の予後を変える: 日本発の窒息研究 MOCHI

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 五十嵐 豊

PD1-2 QRコード連携を用いた救急隊情報システムと病院情報システムとの連携

日立総合病院救急集中治療科、TXP Medical 株式会社 園生 智弘

PD1-3 動画伝送を伴った救急(119番)通報が消防と医療の連携に寄与する(スマホ119プロジェクト)

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 本村 友一

PD1-4 東京都立多摩総合医療センターと近隣消防で行っている取り組み

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 光銭 大裕

PD1-5 精神科医療のプレホスピタルへの関わりとして、『mobile PCU (psychiatry care unit) 活動開始に向けての当院の取り組み』

医療法人 高柳会 赤城病院 関口 秀文

PD1-6 当院における病院救急救命士の役割

社会医療法人財団大和会 東大和病院 救急センター 木庭 雄至

パネルディスカッション2

ECMO 管理 こうすればうまくいく

14:15~15:30 第4会場 (ベイシア 4F 403会議室)

座長: 和氣 晃司 獨協医科大学病院 救急医学

小倉 崇以 済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科

PD2-1 ECMO 管理は「究極の」チーム医療である

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター・ECMO センター 濱口 純

PD2-2 前橋赤十字病院 ECMO センターとしての取り組み

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 金畑 圭太

PD2-3 いかにして新規 ECMO センターを立ち上げるのか—戦略と実行—

済生会宇都宮病院 救急集中治療科 萩原 祥弘

PD2-4 成人敗血症患者に対する ECMO の予後と適応に対する検討

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 濱口 拓郎

PD2-5 安全な ECMO 下搬送のための工夫

千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学 服部 憲幸

パネルディスカッション3

外傷初期診療 こうすればうまくいく

15:30～16:25 第4会場（ベイシア 4F 403会議室）

座長：齋藤 大蔵 防衛医科大学校 防衛医学研究センター 外傷研究部門・病院救急部

横堀 将司 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

PD3-1 血管内治療を主軸とした院外から始まる外傷初期診療～ Comprehensive IR strategy in Trauma (CIST) ～

北里大学救命救急・災害医療センター 田村 智

PD3-2 外傷初期診療をよりよくするための動画を用いたデブリーフィングの有用性：当科初療室への映像管理システム構築とその経験から

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 小山 知秀

PD3-3 高度救命救急センターとしての外傷診療における当院の取り組みについて

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 永山 純

パネルディスカッション4

局地災害 こうすればうまくいく

16:25～17:30 第4会場（ベイシア 4F 403会議室）

座長：嶋村 文彦 千葉県救急医療センター 医療局検査部

藤塚 健次 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科

PD4-1 “Surge”を見据えた局地災害対策は病院中心でなければならない

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 益子 一樹

PD4-2 迅速さと連携が局地災害で重要である

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 藤塚 健次

PD4-3 病院避難：栃木県保健医療調整本部の葛藤と苦戦

済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科 小倉 崇以

PD4-4 電力ネット回線電話回線すべてが障害された状況下においても長期間稼動可能な災害医療を見据えた医療救護無線システム運用実績

江東区医師会 最上 聡

シンポジウム 在宅医療と救急医療の連携

14：15～15：45 第7会場（商工会議所 2F サクラ）

座長：舩越 拓 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科

秋枝 一基 SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救命救急センター

SY-1 急性期病院が在宅医の補完的役割を

不要な搬送とは言わないで！積極的治療を行わない在宅患者にも急性期医療の需要はある

湘南鎌倉総合病院 救命救急センター 山上 浩

SY-2 MC における院外心停止患者の蘇生に対する事前意思表示や訪問・在宅医療との連携に関する実態調査・シンポジウムから見たもの

北里大学 医学部 救命救急医学 朝隈 禎隆

SY-3 当施設が目指す救急医療と在宅医療の連携

医療法人社団 永生会 南多摩病院 加藤 宏

SY-4 在宅医療で活躍する救急医を育成する新しい専門医プログラム

東京女子医科大学 東医療センター 救命救急センター 庄古 知久

看護部会

教育講演 医療者に必要な臨床推論

10:05～10:55 第8会場（商工会議所 2F ローズ）

演者：前野 哲博 筑波大学附属病院 総合診療科

座長：日本大学病院 木澤 晃代

指定演題 「Rapid Response System (RRS)」

10:55～11:55 第8会場（商工会議所 2F ローズ）

座長：石井恵利佳 獨協埼玉医療センター

小暮 佳奈 SUBARU 健康保険組合 太田記念病院

RRS-1 Rapid Response System 定着後の現状と課題～導入6年目で見えたパラダイムシフト～
株式会社日立製作所 日立総合病院 MET 分科会 宇野 翔吾

RRS-2 当院における RRS の現状と取り組み～運用開始2年目の現状と課題～
日本赤十字社医療センター 救命救急センター 谷口 万葉

RRS-3 当院における Rapid Response System 導入に関する取り組み
国立病院機構災害医療センター 山本 宏一

RRS-4 当院の RRS の現状と課題
群馬大学医学部附属病院 看護部 城田 麻記

RRS-5 RRS の現状と取り組み
東京ベイ・浦安市川医療センター 看護部 渡邊 友子

シンポジウム 救援者の心的ストレスの今・昔

14:15～15:45 第8会場（商工会議所 2F ローズ）

座長：佐藤 憲明 日本医科大学付属病院

中村 香代 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター

NS-1 東日本大震災での DMAT 活動を振り返って 心的状態への影響から

日本大学医学部附属板橋病院 医療安全管理室 杉本 環

NS-2 院外活動でのストレスフルな環境で活動に対する知識・技術面への教育的介入。

東海大学 看護師キャリア支援センター 中嶋 康広

NS-3 救急外来看護師の惨事ストレスの現状と課題

杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター 望月 桂

NS-4 日航機墜落事故における救護体験から

前橋赤十字病院 中川 美行

NS-5 救援者のストレスとその対処について—組織によるメンタルヘルスケアのススメ—

日本赤十字社医療センター メンタルヘルス科 秋山 恵子

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1

Teaching is learning twice.『一般論=型=5分間ティーチング』の共有.
～若手が成長でき、指導医が burnout せず、生涯相互学習できるシステム

12:00～13:00 第1会場 (ベイシア 1F 大ホール)

演者: 北野 夕佳 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 救命救急センター

座長: 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 町田 浩志

共催: フクダ電子北関東販売株式会社

ランチョンセミナー 2

災害医療と集中治療

12:00～13:00 第2会場 (ベイシア 2F 小ホール)

「災害医療における“現場主義”と今後の展望」

演者: 林 堅二 那須赤十字病院 救急救命センター

「ECMO 管理の考え方～導入・維持・離脱～」

演者: 金本 匡史 群馬大学医学部附属病院 集中治療部

座長: 群馬大学大学院医学系研究科 麻酔神経科学 齋藤 繁

共催: テルモ株式会社

ランチョンセミナー 3

救急現場で遭遇する血小板減少症～ DIC か TMA か? ～

12:00～13:00 第3会場 (ベイシア 4F402会議室)

演者: 渡邊 栄三 東千葉メディカルセンター 救急科集中治療科部

座長: 横浜労災病院 救急災害医療部 中森 知毅

共催: アレクシオンファーマ合同会社

ランチョンセミナー 4

12:00～13:00 第4会場 (ベイシア 4F403会議室)

「救急現場でのけいれんマネジメント」

演者: 本多ゆみえ 東海大学医学部 外科系 救命救急医学

「脳卒中とグルタミン酸神経毒性」

演者: 横堀 将司 日本医科大学附属病院 高度救命救急センター

座長: 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 中村 光伸

共催: エーザイ株式会社

ランチョンセミナー5

モバイルネットワークと病院の将来展開について

Wi-Fi、スマートデバイス、チャットコミュニケーション

12:00～13:00 第5会場（ベイシア 5F 505・506会議室）

演者：若村 友行 シスコシステムズ合同会社

座長：前橋赤十字病院 情報システム課 浅野 太一

共催：株式会社 NTT ドコモ

株式会社 ケアコム

シスコシステムズ合同会社

株式会社 Phone Appli

ユニアデックス株式会社 同

ランチョンセミナー6

救急医も挑もう！ PICS の臨床と研究

12:00～13:00 第8会場（商工会議所 2F ローズ）

演者：中村 謙介 日立総合病院 救命救急センター

座長：群馬大学大学院医学系研究科 大嶋 清宏

共催：旭化成ファーマ株式会社

ランチョンセミナー7

Hybrid ER における救急医療の paradigm shift

12:00～13:00 第9会場（商工会議所 3F リリィ）

演者：守谷 俊 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科、救急救命センター

座長：前橋赤十字病院 放射線診断科 森田 英夫

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

一 般 演 題

第3会場 (ベイシア 4F 402会議室)

10:05～11:00 虚血性心疾患、その他の心血管系の疾患・病態

座長：鈴木 昌 東京歯科大学市川総合病院 救急科学・内科学

渡邊 和宏 日本大学病院 循環器科

D1-1 下肢痛を主訴に独歩来院したが、経時的に症状の変遷があり急性大動脈解離の診断に至った一例

東京大学医学部附属病院 救急科 (救命救急センター・ER / 集中治療部) 遠藤 友理

D1-2 胸部不快感を主訴とし、診断に難渋した Kommerell 憩室の1例

横浜栄共済病院 救急科 上野 琴美

D1-3 特発性冠動脈解離により多発外傷を負った1例

松戸市立総合医療センター 救急科 岸本 真治

D1-4 経皮的心肺補助法により救命し得た劇症型心筋症の1例

松戸市立総合医療センター 救急科 大沼 愛

D1-5 多発外傷後に Calcified amorphous tumor (CAT) による多発脳梗塞を発症した1例

筑波大学附属病院 救急・集中治療科 小林 有彩

D1-6 来院時心肺停止の逆行性 Stanford A 型大動脈解離に対し、ステントグラフト内挿術を施行した1例

東京都済生会中央病院 救急診療科 菊岡 吉朗

D1-7 病院前12誘導心電図の伝送により早期に PCI が可能となった急性心筋梗塞の一症例

平塚市民病院 救急科 清原 光

11:00~11:55 呼吸器系の疾患・病態

座長：森川健太郎 昭和大学医学部 救急・災害医学

中村 京太 横浜市立大学医学部 救急医学教室

D2-1 再発性多発性軟骨炎の精査中に通院を自己中断し、気道狭窄症状が出現し救急搬送された一例

東京女子医科大学 八千代医療センター 救急科 石垣 佳織

D2-2 食物の窒息を契機とした高齢者の陰圧性肺水腫の1例

川崎市立多摩病院 救急災害医療センター 前田 貴央

D2-3 複雑性肺炎随伴性胸水の認知・コントロールに難渋した一例

聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 曾 充人

D2-4 喫煙の関与が疑われた急性好酸球性肺炎の一例

麻生総合病院 救急総合診療科 川口 敏典

D2-5 ヨード造影剤投与後に非心原性肺水腫を呈した1例

麻生総合病院 佐藤 高央

D2-6 外側胸動脈が責任血管であった胸腔ドレナージに伴う血管損傷の2例

さいたま赤十字病院 高度救急救命センター 救急科 鈴木 源

D2-7 気道熱傷を伴う熱傷患者に合併した *Elizabethkingia meningoseptica* 肺炎の一例

SUBARU 健康保険組合太田記念病院 救急科 黒澤 正義

14:15~15:10 消化器系の疾患・病態1

座長：山口 順子 日本大学板橋病院 救命救急センター

古谷 良輔 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 救命救急センター

D3-1 非典型的な症状を呈した超高齢者特発性上腰ヘルニア症例

東葛病院 山口 聡

D3-2 バリウム造影検査後に施行した浣腸によるS状結腸穿孔の1例

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 大谷 義孝

D3-3 感染性腭壊死に対するインターベンション治療に難渋した1症例

独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 救命救急センター 上石 稜

D3-4 高トリグリセリド血症による重症急性膵炎に対して血漿交換を施行した一例

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 救急科／

横浜市立大学 医学部 救急医学教室 岡崎 紗世

D3-5 難治性下痢に対してペクチン含有濃厚流動食を投与し、食餌性イレウスになった一例

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 松島 純也

D3-6 分節性動脈中膜融解症（SAM）による腹腔内出血を発症した1例

川口市立医療センター 研修医 酒井 駿

D3-7 左側腹部を最強点とする腹痛を主訴とした急性虫垂炎の一例

東京大学医学部附属病院 救急科（救命救急センター・ER／集中治療部） 原田 紡

15:10~16:05 消化器系の疾患・病態2

座長：軍神 正隆 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 救急科

小池 祐司 横浜市立市民病院 消化器内科

D4-1 誤飲した義歯により急性胃蜂窩織炎を発症した1例

北里大学病院 臨床研修センター 加藤 智之

D4-2 短期間に異所性腸管・胃穿孔を来した消化管原発 T 細胞性リンパ腫の1例

東京女子医科大学 東医療センター 卒後臨床研修センター 福田 凌

D4-3 *Bacteroides fragilis* 菌血症を伴った化膿性門脈炎の一例

順天堂大学 医学部附属 練馬病院 臨床研修センター 住吉 まり

D4-4 大腸内視鏡検査中に生じた左鼠径ヘルニア嵌頓の1例

筑波学園病院 外科 今 翼

D4-5 腹痛、下血を伴うアルコール性ケトアシドーシスに対して非閉塞性腸間膜虚血を疑い緊急手術を行った1例

東京女子医科大学東医療センター 救急医療科 増山 由華

D4-6 IVR が有用であった脾動脈への穿通を伴った出血性胃潰瘍の一例

北里大学医学部救命救急医学 市邊 花奈

D4-7 ステロイド服用者のびらん性胃炎に併発した急性胃蜂窩織炎による敗血症性ショックの一例

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 横田 亮

16:05~16:50 病院前診療・ドクターカー・ドクターヘリ、教育

座長：本村 友一 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター

安心院康彦 帝京大学医学部 救急医学講座

D5-1 JPTEC e-learning は、医学生対象ファーストレスポnderコースの事前学習ツールとして有用である

群馬大学 医学部附属病院 救命救急センター 澤田 悠輔

D5-2 搬送における自動心臓マッサージ器の違いについて

昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 加藤 晶人

D5-3 東京都における転院患者に対する医師同乗の実態—東京消防庁のデータより

帝京大学 医学部 救急医学講座/EMV 研究会 大貫 隆広

D5-4 都市部における病院前心電図の検証

横浜市立市民病院 救急診療科/横浜市立大学医学部 救急医学教室 山縣 英尋

D5-5 救助出場事案に対する救急ワークステーションによる早期医療介入

平塚市民病院 救急科 奥村 仁

D5-6 学生に対する PEMEC（病院前内科救急救護）開催での注意点

昭和大学江東豊洲病院 脳血管センター 脳神経外科 池田 尚人

16:50~17:20 心肺蘇生法・救急心血管治療

座長：輿水 健治 埼玉医科大学総合医療センター 救急科

- D6-1 総腸骨静脈閉塞に対して血栓除去、IVC フィルター留置を行った一例
東京西徳洲会病院 外科 豊田 真帆
- D6-2 本邦における小児内因性院外心停止例における神経学的転帰良好例の検討
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／
横須賀共済病院 救急科／横浜市立大学医学部 救急医学教室 嶽間澤昌泰
- D6-3 心肺停止患者に対する CPR による肝損傷を生じた一例
済生会横浜市東部病院 初期研修医 湯浅 千晶
- D6-4 左巨大腎腫瘍による脾動脈浸潤によって腹腔内多量出血を来し腹部コンパートメント症候群の管理に難渋した一例
東京大学医学部附属病院 救急救命センター・ER・集中治療部 千葉 一恵

第5会場 (ベイシア 5F 505・506会議室)

10:05~11:00 外傷・多発外傷1

座長：小笠原智子 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

船曳 知弘 済生会横浜市東部病院 救命救急センター

- D7-1 受傷時の飲酒の有無は軽症外傷の治療遅延や感染に影響するか
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 岩田 耕生
- D7-2 経眼窩的穿通性外傷による前頭蓋底開放骨折の一例
慶應病院 卒後臨床研修センター 栗原 里沙
- D7-3 軽症頭部外傷を合併し大腿骨頸部骨折の診断が遅れた2例
社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院 救急科 堀越雄一郎
- D7-4 頸部にタックルを受け気道閉塞を生じた大学生ラグビー部員の一例
東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部 北村 拓也
- D7-5 小児重症頭部外傷における受傷早期の D-dimer 高値は転帰不良と関連する
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 篠原 真史
- D7-6 高エネルギー受傷機転の交通外傷による頭部外傷と患者の機能予後の検証
藤枝市立総合病院 救命救急センター 救急科 増田 崇光
- D7-7 頸部刺創による気道緊急に対して輪状甲状靱帯切開により救命し得た一例
日本医科大学千葉北総病院 津田 峻基

11:00~11:55 外傷・多発外傷2

座長：原 義明 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

宮崎 善史 山梨県立中央病院 高度救命救急センター

D8-1 交通事故による腰椎破裂骨折に対して後方インストゥルメンテーション・椎体形成術を施行した一例

新東京病院 初期研修医 真先 勇太

D8-2 外傷性環椎後頭脱臼による心肺停止の早期外固定・後方固定により救命に至った一例

東京大学医学部附属病院 救命救急センター・ER・集中治療部 市川 遊理

D8-3 ABTHERA ドレッシングを用いた OAM (open abdominal management) で救命し得た腹部刺創の一例

横須賀共済病院 渡邊 研太

D8-4 鈍的胸部外傷後に心膜炎を発症したと思われる二例

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 進藤 博俊

D8-5 シーツラッピング解除後に出血性ショックに至った骨盤外傷の1例

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 永山 智久

D8-6 皮下膿瘍形成し洗浄・デブリードマンを要した Morel-Lavallee lesion の一例

国立病院機構 災害医療センター 奥澤 惇

D8-7 軽微な外傷を契機に発見された Evans 症候群の1例

東京警察病院 救急科 今村 友典

14:15~15:10 外傷・多発外傷3

座長：小山 知秀 東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター

加地 正人 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター・ER センター

D9-1 左胸腹部刺創による横隔膜損傷に対して経胸的アプローチで治療した一例

群馬大学 医学部附属病院 救命救急センター 矢嶋 尚生

D9-2 多発外傷による腹腔内出血および出血性ショックに対してハイブリッド手術室で治療した一例

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 曾我 太三

D9-3 早期の外固定により良好な経過が得られたフレイルチェストを伴う多発肋骨骨折の1例

牛久愛和総合病院 救急医療科 佐藤 孝幸

D9-4 胆汁漏を合併した重症肝損傷の一例

東海大学医学部附属病院 臨床研修部 大佛 健介

D9-5 軽症の妊婦外傷症例より、ER での妊婦外傷診察におけるピットフォールとその対策について考察する

日本医科大学 救急・総合診療センター 救急診療科／

日本医科大学 高度救命救急センター 宮内 雅人

D9-6 経鼻経管ドレナージチューブ (ENBD) 留置が奏功した胆汁漏を併発した外傷性肝損傷の一例

杏林大学医学部附属病院 救急科 根田 知明

D9-7 宗教的無輸血患者に生じた遅発性脾破裂の1例

国立病院機構 横浜医療センター 救急科 南 さくら

15:10~16:05 集中治療・クリティカルケア

座長：諸江 雄太 日本赤十字社医療センター 救命救急センター

山崎 元靖 済生会横浜市東部病院 救急科

D10-1 血栓性微小血管障害症（thrombotic microangiopathy: TMA）に対して早期に血漿交換療法を導入した一例

東京女子医科大学病院 救急医学 大久保ひかり

D10-2 難治性胸水の診断に難渋した TAFRO 症候群の一例

横浜栄共済病院 救急科 塩村 美帆

D10-3 血栓性微小血管障害症（TMA）と可逆性後部白質脳症（PRES）を来した悪性高血圧症の1例

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 救命救急センター 森内 麻美

D10-4 超難治性てんかん重積で加療中に生じた多臓器不全に対し集中治療を行い改善した患者

国立国際医療研究センター 救命救急センター 救急科 富山幸一郎

D10-5 流行性耳下腺炎を契機に増悪した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症

国立病院機構災害医療センター 救命救急センター 井尻 篤宏

D10-6 敗血症性ショックに後天性血友病 A を合併し、診断に難渋した一例

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 上嶋 聡

D10-7 原発性副甲状腺機能亢進症による高カルシウム血症クリーゼを呈した一救命例

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター／

慈泉会相澤病院 救命救急センター 飛世 知宏

16:05~17:00 ECMO・CRRT

座長：庄古 知久 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター

服部 憲幸 千葉大学医学部附属病院 救急集中治療医学

D11-1 院外心停止・難治性 VF に対して VA-ECMO を導入し社会復帰した急性心筋梗塞の1例

水戸済生会総合病院 救急科 檜橋 和真

D11-2 致死性不整脈による院外心停止に対する当院の治療戦略と検討

横浜市立市民病院 救急診療科 坂口 裕介

D11-3 循環動態が破綻したカフェイン中毒に対し迅速に腎代替療法を併用し救命し得た1例

川崎市立川崎病院 救命救急センター 児玉 充輝

D11-4 CHDF、VV-ECMO を用いた集中治療にて救命し得た急性右心不全症状で発症した若年者の肺静脈閉塞症（PVOD）と思われる1例

新久喜総合病院 救急科 北條 竜司

D11-5 持続的血液濾過透析が著効した致死性アルコール性ケトアシドーシスの1例

昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 山上夏矢子

D11-6 溶連菌感染後に顕微鏡的多発血管炎を発症し、びまん性肺胞出血に対して ECMO で救命し得た一例

北里大学 医学部 救命救急医学 渋谷 紘隆

D11-7 腫瘍性病変による気道狭窄に対して V-V ECMO を導入し救命できた症例

筑波大学附属病院 救急・集中治療科 小野 貴広

17:00~17:30 異物、漏水、刺咬傷、その他の外因性の病態

座長：恩田 秀賢 日本医科大学 救急医学

D12-1 マムシ抗毒素血清を投与せずに治療したマムシ咬傷の一例

茨城西南医療センター病院 救命救急センター 阿部 英恵

D12-2 アニサキスアレルギーによるアナフィラキシーの2例

慶應義塾大学医学部救急医学 高橋 亜実

D12-3 脂肪吸引術後の術後出血により入院加療が必要となった4例の検討

国立国際医療研究センター 宮崎 百代

D12-4 4回目の抗毒素投与の後に血清病を発症したマムシ咬傷の一例

自治医科大学附属病院 救命救急センター／青森県立中央病院 総合診療部 藤原 慈明

第6会場 (ベイシア 5F 503・504会議室)

10:05~11:00 脳血管障害、その他の中枢神経系の疾患・病態

座長：石川 久 帝京大学医学部 脳神経外科

池田 尚人 昭和大学江東豊洲病院 脳血管センター・脳神経外科

D13-1 MRIで淡蒼球に異常信号を認めた重症貧血の一例

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 前島 璃子

D13-2 頭部MRI画像で小脳病変を呈した重症熱中症の1例

昭和大学 救急災害医学講座 松岡 馨

D13-3 Marchiafava-Bignami 病の1例

順天堂大学医学部附属 練馬病院 救急集中治療科 徳永 峻吾

D13-4 慢性下痢症の原因として脚気による自律神経障害が関与したと疑われた1例

SUBARU 健康保険組合太田記念病院 救急科 中島 詩織

D13-5 難治性非けいれん性てんかん重積状態を認めたが予後良好であった高齢者の一例

慶應義塾大学医学部救急医学 南 幸治

D13-6 原因不明の意識障害から良好な転帰を得た Bickerstaff 脳幹脳炎の一例

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 栗原 貫

D13-7 意識障害、左半身麻痺、左共同偏視で発症した痙攣後麻痺 (Todd 麻痺) の一例

横須賀市立うわまち病院／横浜市立大学 救急医学教室 内山 真

11:00~11:55 感染症・敗血症1

座長：久野 将宗 日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター

安田 貢 独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター 救命救急センター

D14-1 会陰の腫脹・発赤・疼痛を主訴に救急搬送され、会陰部膿瘍に活動性の肺結核を合併していた若年男性の1例

越谷市立病院 救急診療科 杉中 宏司

D14-2 当院における尿中レジオネラ抗原陽性例21例の検討

武蔵野赤十字病院 救命救急科 石坂 佳子

D14-3 浮動性めまいで発症し顔面神経麻痺を伴わない不全型 Ramsay-Hunt 症候群の1例

新百合ヶ丘総合病院 初期研修医 古澤 恭平

D14-4 未治療の糖尿病を背景に Staphylococcus aureus による前立腺膿瘍を発症した一例

東京大学医学部附属病院 救命救急センター・ER・集中治療部 高木 普賢

D14-5 胸骨を貫く胸部刺創に対する緊急開胸止血術後に膿瘍を伴う縦隔炎・骨髓炎を罹患した1例

川口市立医療センター 救命救急センター 佐久間克也

D14-6 化膿性頸椎椎間板炎より進展した縦隔膿瘍が内科的治療により軽快した一例

北里大学 医学部 救命救急医学 虎岩めぐみ

D14-7 救急受診した化膿性胸鎖関節炎の2例

横浜南共済病院 救急科 中川 智生

14:15~15:10 感染症・敗血症2

座長：櫻井 淳 日本大学病院 救急科

伊巻 尚平 横浜市立市民病院 救命救急センター

D15-1 播種性アスペルギルス症による壊死性筋膜炎の救命例報告

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 秋月 光

D15-2 頭痛と腹痛から劇症型の経過を辿った Capnocytophaga 感染症の一救命例

東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療センター／

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 中西 貴大

D15-3 室内で感染したと考えられた破傷風の1例

東海大学医学部 外科学系 救命救急医学 大新田訓承

D15-4 診断に難渋した破傷風の一例

松戸市立総合医療センター 救急科 稲崎 稔明

D15-5 外科的介入の適切なタイミングを逃し続けなかったことで救命できた、人喰いバクテリアによる壊死性筋膜炎の1例

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 山村 恭一

D15-6 耳痛と耳出血で来院し数時間で心停止となった劇症型 A 群 β 溶連菌感染症の一例

土浦協同病院 初期臨床研修医 足利紗世羽

D15-7 めまいで救急外来を受診した真珠腫性中耳炎が進展し気脳症をきたした一例

東京ベイ 浦安市川 医療センター 山川 詩央

15:10~16:05 感染症・敗血症3

座長：杉田 学 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急集中治療科

森澤健一郎 聖マリアンナ医科大学 救急医学

D16-1 敗血症性心筋症の心筋病理所見

日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 佐藤 淳

D16-2 髄液細胞数上昇を認め細菌性髄膜炎と鑑別を要した化膿性脊椎炎の1例

小田原市立病院 矢島 大治

D16-3 歯科治療後に腸腰筋膿瘍をきたした一例

小田原市立病院 西元 健

D16-4 抗菌薬使用歴のない ESBL (Extended-spectrum β -lactamase) 産生大腸菌による急性胆管炎の一例

横須賀共済病院 菊池 優志

D16-5 蛆を媒介とする Wohlfahrtiimonas chitiniclastica に感染した路上生活者の1例

東京医科大学病院 救命救急センター 西山 裕木

D16-6 Streptococcus dysgalactiae subsp. equisimilis (SDSE) 菌血症の特徴についての検討

海老名総合病院 救急科/東海大学 医学部外科学系 救命救急医学 西野 智哉

D16-7 肺炎球菌による多発化膿性関節炎の一例

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 遠山健太郎

16:05~17:00 ショック

座長：高橋 功 総合病院 国保旭中央病院 救命救急センター

増野 智彦 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

D17-1 敗血症性ショックを呈した胸腔内ガス壊疽の一例

新百合ヶ丘総合病院 初期研修医 塩地 祐貴

D17-2 軽微な外傷で起こった出血性ショックの一例

国家公務員共済連合会 横須賀共済病院 救急科/

横浜市立大学医学部救急医学教室 福井 涼介

D17-3 血液透析中の心停止の原因としてメシル酸ナファモスタットによるアナフィラキシーが疑われた一例

国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 救急科 加藤 史人

D17-4 再建後胃管による右心圧迫から拡張障害を合併しショックとなった1例

昭和大学藤が丘病院 救命救急科/昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 香月 姿乃

D17-5 SGLT2阻害薬による“Euglycemic”糖尿病性ケトアシドーシスの一例

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 救急科 紫葉 裕介

D17-6 非穿孔性急性虫垂炎に伴う敗血症性ショックをきたした一例

医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 救急科 和泉 亥織

D17-7 子宮瘤膿腫破裂により汎発性腹膜炎、重症敗血症性ショックを来した一例

東京女子医科大学東医療センター 救急医療科 加藤 秋太

17:00~17:30 チーム医療

座長：長谷川伸之 那須赤十字病院 救命救急センター

D18-1 診療看護師との協同が2次救急病院救急医の働き方改革実現の鍵

済生会横浜市南部病院 救急診療科 豊田 洋

D18-2 当院での救命士と診療看護師による有効なタスクシフティングの実現に関して

東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター 秋山 由真

D18-3 保護者の救急搬送を契機に児童虐待に対し児童相談所の早期介入に繋げた一例

医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 救急科 金澤 将史

D18-4 虐待の疑いで保護したことにより特発性血小板減少性紫斑病の診断に至った1例

戸田中央総合病院 救急科 大塩 節幸

第9会場 (商工会議所 3F リリィ)

15:40~16:35 その他1

座長：青木 誠 群馬大学大学院医学研究科 救急医学

本間 洋輔 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科

D19-1 高Mg血症により引き起こされた高度徐脈および意識障害の一例

東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター 安達 朋宏

D19-2 高齢者の軟部組織感染症の一例

戸田中央総合病院 救急科 川口 祐美

D19-3 閉塞性尿路感染症から高アンモニア血症となり意識障害をきたした1例

独立行政法人国立病院機構埼玉病院 富永 善照

D19-4 明らかな外傷契機のない環椎骨折にて初めて腫瘍を指摘された1例

川崎市立川崎病院 救命救急センター 佐々木洋介

D19-5 Nivolumab投与中止後14か月を経て認められた急性副腎不全の1例

国立病院機構 東京医療センター 救急科 鈴木 亮

D19-6 緊急被曝 ヨウ素製剤服用に関わる周知すべき課題

東海大学医学部救命救急医学 中島 功

D19-7 SGLT2阻害薬内服中の糖質制限により正常血糖ケトアシドーシスを生じた1例

東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部 矢田恵麗奈

16:35~17:30 その他2

座長：関井 肇 順天堂大学練馬病院 救急集中治療科

小山 泰明 筑波大学附属病院 救急・集中治療科

D20-1 高用量の抗不整脈薬投与により多臓器不全をきたした一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 宮地 洋佑

D20-2 トリガーポイント注射にて全脊椎麻酔をきたした一例

横浜市立市民病院 救急診療科／横浜市立大学医学部 救急医学教室 渡邊 活

D20-3 経肛門的異物による遅発性直腸穿孔の1例

済生会横浜市東部病院 救命救急センター 太田 慧子

D20-4 精巣動脈が出血源と考えられた非外傷性特発性後腹膜血腫の一例

日本赤十字社医療センター 救命救急センター 鷺坂 彰吾

D20-5 アンギオテンシン II 受容体拮抗薬内服中で、旅行者下痢症による高度脱水から重篤な AKI を来した 1 例—Sick Day Rule 普及の重要性

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 救命救急センター 北野 夕佳

D20-6 神経性やせ症における非乏尿性腎不全の検討

国立国際医療研究センター(NCGM)病院 救命救急センター救急科 高橋 叶衣

D20-7 チアプリドが原因として疑われた抗利尿ホルモン不適切分泌症候群(SIADH)の 1 例

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 坂口裕太郎

第10会場 (商工会議所 3F アイビー)

10:05~11:00 小児・周産期・精神科・高齢者の救急

座長：清水 直樹 聖マリアンナ医科大学 小児科学教室

六車 崇 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター

D21-1 観戦中の硬式野球ボールによる小児外傷の2例

慶應義塾大学医学部 救急医学 鈴木 将平

D21-2 水痘罹患後に発症した小児脳梗塞の一例

慶應義塾大学医学部 救急医学教室 谷口 枝穂

D21-3 妊娠24週の妊婦に虫垂粘液種が原因で腸重積を発症した一例

東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部 大谷 圭

D21-4 妊娠初期に発症したアナフィラキシーショック後、稽留流産をしてしまった一例

東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科(救急外来部門) 豊口 将

D21-5 当院における周産期心筋症の検討

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 平野 瞳子

D21-6 横紋筋融解症と急性腎不全の治療経過は良好であったが院内肺炎で死亡した統合失調症患者の 1 例。

埼玉医科大学総合医療センター 救急科 中治 春香

D21-7 高齢者の自傷行為症例に関する検討

山梨県立中央病院 高度救命救急センター 宮崎 善史

11:00~11:55 急性中毒1

座長：一二三 亨 聖路加国際病院 救急部

一林 亮 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター

D22-1 頻回の嘔吐により縦隔気腫を併発した急性カフェイン中毒の一例

青梅市立総合病院 救急科 岩崎 陽平

D22-2 カフェイン中毒に対して活性炭単回投与を行った一例

慶應義塾大学病院 卒後臨床研究センター 岩男 萌

D22-3 血液透析にて救命し得た致死性のカフェイン中毒の1例

昭和大学医学部 救急・災害医学講座 原野 康平

D22-4 アルコール多飲によりメトホルミン関連乳酸アシドーシスに陥り循環不全となった一例

川崎市立川崎病院 救急科 藤田野々香

D22-5 来院時に高血糖を呈したため、診断に苦慮したメトホルミン中毒の一例

横浜市立大学附属 市民総合医療センター 島田 航輔

D22-6 カフェイン中毒の3例

高崎総合医療センター 救急科 新里祐太郎

D22-7 メトホルミン過量内服による意識障害で搬送され、血液浄化を施行し救命し得た一例

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 救命救急センター 岩井 俊介

14:15~15:10 急性中毒2

座長：大嶋 清宏 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学

早野 大輔 関東労災病院 救急集中治療科

D23-1 ジフェンヒドラミン中毒により心肺停止を来した一例

昭和大学医学部 救急・災害医学講座 鈴木 恵輔

D23-2 有機リン中毒に難治性下痢を併発し栄養管理に難渋した一例

済生会横浜市東部病院 森 崇彰

D23-3 グロリオサによる食中毒で救命を得た一例

新久喜総合病院 救急科346 宮田 貴司

D23-4 フッ素系溶剤の吸入暴露後に急性腎障害を呈した一例

埼玉医科大学 国際医療センター 救命救急科 坂本 真希

D23-5 静脈脂肪乳剤療法が適応と考えられた急性薬物中毒の1例

埼玉医科大学総合医療センター 救急科 松井 拓也

D23-6 腎性尿崩症を合併したリチウム中毒の一例

東京女子医科大学 救急医学講座 小坂 眞司

D23-7 トウアズキ中毒を来した1症例

北里大学病院 救命救急・災害医療センター 金 宗巧

15:10~16:05 救急医療体制・緊急度判定

座長：阿竹 茂 筑波メディカルセンター病院 救急診療科

大谷 典生 聖路加国際病院 救急部

D24-1 入院診療科区分からみた Rapid response system 起動症例の転帰

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 小倉皓一郎

D24-2 横浜市における外傷センター選定基準の検討

慶應義塾大学病院 救急科 矢島慶太郎

D24-3 埼玉県東部地域における外傷傷病者搬送に関する書面式事後検証体制の2019年における現状報告

東京女子体育大学 体育学科 山田浩二郎

D24-4 すべての人にテロに立ち向かうための知識と技術をとどけたい

医療法人社団 明生会 東葉クリニックエアポート／

一般社団法人 TACMEDA 菅谷 明子

D24-5 救急外来における紹介患者の実態調査—救急車の適正利用に向けた National Early Warning Score の検討—

湘南藤沢徳洲会病院 救急総合診療部 鶴澤 佑

D24-6 「繋がる」・「高品質」な救急安心センター事業（#7119）の実現—横浜市救急相談センターにおける試み—

横浜市救急相談センター／横浜市救急相談業務運用部会／

横浜市救急相談業務運営協議会／横浜市立大学医学部 救急医学教室 六車 崇

D24-7 救急医療現場における Ai による問診の活用

こうのす共生病院 総合診療・救急科 野村 侑史

16:05~16:50 熱傷・化学損傷・電撃傷・環境による異常

座長：田中 啓司 佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター

直江 康孝 川口市立医療センター 救命救急センター

D25-1 回転体によって受傷した背部3度熱傷に対し陰圧閉鎖療法を用いた一例

水戸済生会総合病院 救急科／茨城県立中央病院 救急科 松下 俊介

D25-2 灯油による化学性肺炎の一例

群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 荒巻 裕斗

D25-3 プロカルシトニン高値を示した非労作性熱中症2例

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 小池 伶奈

D25-4 侵入門戸不明の血液と髄液から同一筋が検出された熱中症の1例

自治医科大学附属病院 救急科 田中 保平

D25-5 熱中症を契機に診断された下垂体性副腎機能低下症の1例

東海大学医学部付属病院 救命救急科 井上 和俊

D25-6 血清神経特異エノラーゼ値高値だが神経学的予後が良好であった熱中症の合併が疑われた蘇生後脳症患者の1例

独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 救急科 多賀 匠

座長：萩原 周一 高崎総合医療センター 救急科

D26-1 電場スタイレットにより先端位置をリアルタイムに確認して挿入し、十二指腸内への経鼻栄養チューブの留置に成功した4例

日立総合病院 救急集中治療科 權頭 嵩

D26-2 気管挿管に伴う気管膜様部損傷に対して外科的修復を行った1例

昭和大学医学部 救急・災害医学講座 井上 元

D26-3 中心静脈カテーテル挿入におけるニプロ IP エコーと、従来のリニア型エコーを用いた手技の安全性の比較

昭和大学医学部 救急・災害医学講座 中村 元保

D26-4 抗凝固療法中の咳嗽による腹直筋血腫の1例

東京警察病院 救急科 今村 友典

D26-5 嘔吐・呼吸困難を主訴に来院した劇症1型糖尿病の1例

順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 發知 佑太

一般演題

第9会場（商工会議所 3F リリィ）

10:05～11:00 クリティカル・災害

座長：赤池麻奈美 東京女子医科大学東医療センター

谷島 雅子 自治医科大学附属病院

N1-1 Rapid Response System（RRS）導入後の現状と課題

筑波メディカルセンター病院 看護部 大塚 文昭

N1-2 新人看護師へ交換ノートを用いたリフレクション効果の検討

北里大学病院 IVR センター 米山 夏実

N1-3 術後合併症に不安を感じている患者に対して術前からの介入が与えたセルフケア能力への影響

独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター 猪瀬 美咲

N1-4 早期呼吸ケア介入により補助循環を回避した症例

東京医科歯科大学医学附属病院 救命救急センター ER-ICU 西谷 美幸

N1-5 ICU での鎮痛・鎮静・せん妄・抑制評価スケール定着への取り組みについて

公益財団法人 筑波メディカルセンター病院 福井美和子

N1-6 A 病院におけるアクションカード導入後の評価（第2報）

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 災害対策委員 高橋 翔

N1-7 A 病院集中治療室における広域災害発生を想定した災害訓練の有効性～第1回・第2回災害訓練の看護師の行動を比較する～

群馬県伊勢崎市民病院 看護部 集中治療室所属 高橋 大介

11:00~11:55 教育

座長：横田 由佳 杏林大学医学部附属病院

井川 洋子 総合病院 土浦協同病院

N2-1 A 病院 ICLS コースにおける CCF 測定導入による効果についての検討

群馬大学医学部 附属病院 石井 麻衣

N2-2 BLS コース受講後 4 年間のスキル維持に対する意識の変化

東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科 迫田 典子

N2-3 救急ワークステーションにおける病院実習教育プログラムの検討 救急隊員の病院実習実施率の比較

埼玉医科大学総合医療センター 看護部 鎌田 脩志

N2-4 看護助手に対する意識調査から考察する心肺蘇生法研修への参加意欲

(株) リジョイスカンパニー／

昭和大学大学院保健医療学研究科 博士後期課程 大西 真裕

N2-5 シミュレーションを活用した ICU での心臓手術後の心停止における緊急開胸術の実践と課題

独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院 HCU 病棟 川崎亜希子

N2-6 ベットサイドでの急変時対応シミュレーションの成果と課題

慶應義塾大学病院 看護部 藤山 安奈

N2-7 救急隊員・救急救命士のための病院前周産期救急研修会の開催（実践報告）

公益社団法人 地域医療振興協会 西吾妻福祉病院 神田 里美

14:15~15:00 ER

座長：吉野 暁子 埼玉医科大学国際医療センター

古厩 智美 さいたま赤十字病院

N3-1 救急外来を受診後帰宅する患者に対する帰宅前評価の取り組み

昭和大学病院 看護部 清水 瑠璃

N3-2 当院における院内トリアージの現状調査から見えた課題と介入～アンダートリアージ減少を目指して～

横浜市立みなと赤十字病院 救急病棟 持田 麻矢

N3-3 院内トリアージにおけるスタッフナースの緊急度判定に至る思考プロセスと課題

東京慈恵会医科大学附属病院 印東真奈美

N3-4 訪日外国人の救急搬送後、母国への転院調整における取り組み

東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター ER-ICU 菅原 由衣

N3-5 A 病院 ER で行われている家族ケアの実態調査

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救命救急センター ER 佐藤 真紀

N3-6 当院救急外来における薬剤関連の特定行為の現状

国立病院機構 東京医療センター クリティカルケア支援室／

国立病院機構 東京医療センター 救命救急センター 濱 厚志

15:00～15:40 プレホス・小児・その他

座長：山下 直美 東京医科大学病院

山崎 早苗 東海大学医学部附属病院

N4-1 訪問診療の介入により過剰な救急要請を減らせた一例

赤心堂病院 稗田 貴純

N4-2 病院救急車活動時間延長に対する効果

医療法人社団永生会 南多摩病院 金子翔太郎

N4-3 A病院における重症外傷に対してのドクターカーナースの役割

さいたま赤十字病院 安原 宏美

N4-4 小児救急診療における看護師の不安度調査

東京大学大学院医学系研究科 救急科学 問田 千晶

N4-5 看護師が行う EC クランプ法によるマスク換気時のマスクフィット圧力分布の傾向

横浜市立大学医学部 看護学科 瀧川 彩夏